

産地パワーアップ事業の取組事例

(北海道)

取組の概要

取組の概要 : 西洋わさびの産地化
計画作成主体 : 芽室町農業再生協議会
対象品目 : 西洋わさび (産地面積: 150ha)
主な取組主体 : ダイヤモンド十勝 (株)
成果目標 : 販売額の10%以上の増加
助成金の活用 : 生産支援事業
状況

ポイント

西洋わさびは、消費量の約80%を中国からの輸入に依存。
栽培機械一式の導入により、輸入品より安価で高品質な西洋わさびを安定的に生産する体制を構築し、十勝管内で産地化。

地区の概要



産地の現状と目標

現状:H27年度

作付面積 : 15ha
生産量 : 300t
販売額 : 116,413円/10a

目標:H30年度

作付面積 : 150ha
生産量 : 2,400t
販売額 : 158,100円/10a



推進体制

地域の関係者 (芽室町、芽室町農業協同組合、ダイヤモンド十勝 (株)、農業関係者等) 及び実需者 (横浜冷凍、金印わさび) が一体となり、事業を推進。

全量を金印わさびとの契約による生産・販売。

生産者は耕起・砕土・整地後、施肥・植えつけを行い、収穫はダイヤモンド十勝 (株) が作業受託。

収穫物はコンテナを集積所に集荷し、横浜冷凍 (株) の選果場で選別調製する。

地域における独自の取組

主な取組

労働力対策として、J A労働支援対策課の設置、農作業の受委託事業等を実施。

事業効果

西洋わさびの栽培に関する機械一式の導入及び収穫体制の整備により、高品質な西洋わさびを安定的に生産する体制を構築するとともに、作業の省力化に伴い作付面積が拡大し、販売額の増加につながる。

販売額の増加により、生産者の所得向上につながり、西洋わさびの産地化を実現。

~ 西洋わさびの販売額 ~

